

取手は安全？

小中学校の耐震化は完了？

前倒して校舎の耐震化が進められ、ようやくほっと一息。
でも、校舎以外は大丈夫？
設備・備品の固定、校庭の液状化・・・
そして、統廃合で閉校になる学校はそのまま。閉校になってもそこが避難場所。
もし、崩れてきたら・・・

公民館の耐震化は？

寺原公民館が危険のため緊急工事・・・
皆が集う公民館や集会所の耐震化も早急に
進める必要があります。
予算の優先順位は耐震化から！

民有地の除染もスタート！

通学路の除染も早く進めてほしい・・・

**3.11から
2年**



取手は安心？

小中学校の除染はほぼ完了！

でも、教育相談センター「ひまわり」や
ときわ学園、子育て支援センター
などはこれから・・・
緑地公園やちびっこ広場、スポーツ
センターもこれから・・・

子どもたちの健康を守りたい！

学校検診を充実し、心臓検査も毎年
実施し、甲状腺検査に補助を！
継続した食品や飲料水の検査とともに、
吸入による内部被ばくを防ぐためにも、
ミニスポットの除染も急ぐ必要があります。

「子ども被災者支援法」の対象に！

原発事故は東電と国に責任があります。
国は、事故によりホットスポットになった
取手等も、支援法の対象地域にすべきです。

市民の声を
国へ届ける
請願署名活動、
展開中！

お母さんたちの議会ウォッチこの1年



まちづくり懇談会

代理人 池田めぐみ【議会報告会】

5月12日(日) 10:00～11:30

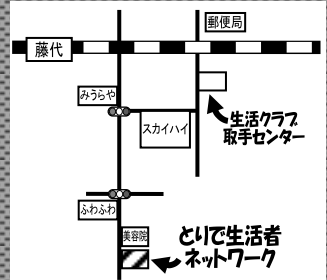
5月13日(月) 10:00～11:30

とりで生活者ネットワーク「ネットはうす」

住所：取手市宮和田
985-4-101

TEL:FAX
0297-75-4131

まちづくりのこと
おしゃべり
しましょう



とりで生活者ネットワーク
市民参加のまちづくり、

取手の主人公はここに暮らす生活者
取手の問題を他人任せにしないで、市民のネットワークで解決していきたい。情報を集め、調査し考え話し合い、生活者の声を市政に反映させていきたい。だから「議会への直接参加」として、一緒に活動している仲間をみんなの力で市議会へ送り出します。送り出した議員を私たちは生活者の「代理人」と呼んでいます。

【代理人3つのルール】

1. 議員はローテーション 原則2期8年で交代し、職業化・特権化しません
2. 議員報酬は市民の活動費
3. 選挙は手作り